

平成 29 年度 学生ボランティア事業 実施概要

1. 事業目的

近年注目を集めている災害支援を活動テーマに位置付けつつ、「自発性をもち、社会的ニーズに対して活動する」というボランティアの原点に立ち、自ら課題を見つけ協働していくことを通じて学生たちの成長を促す。

2. 実施期間

平成 29 年 4 月～9 月末（募集期間：4 月 3 日～4 月 30 日 活動期間：5 月 13 日～9 月 30 日）

3. 昨年度からの変更点

今年度は例年現地活動を行っている宮城県名取市に加え、平成 28 年熊本地震を被災した熊本県益城町を新たな活動先とする（参加者ごとに、オリエンテーション前にいずれかの活動先を事務局側であらかじめ決定）。

研修プログラムは活動先に関わらず同一のものとする。

4. 事業スケジュール

■ 募集開始 [4 月 3 日受付開始～4 月 30 日〆切]

応募方法：大学コンソーシアム Web サイトのエントリーシステムより申込み

■ 参加者選考会 [日時：5 月 10 日（水）13 時 00 分～16 時 00 分 場所：甲南大学]

一般募集枠は 30 名。さらに前年度参加した学生たちがスタッフとして参加する 10 名枠を設け、合計で 40 名とする。この 40 名のうち 10 名を宮城県チーム、30 名を熊本県チームとする。

審査員：共催団体及び学生スタッフから各 1 名選出。計 4 名で審査を行う。

■ 第 1 回 オリエンテーション&第 1 回研修会

[日時：5 月 13 日（土）14 時 00 分～17 時 30 分 場所：ひょうごボランティアプラザ セミナー室]

オリエンテーション：①事業の主旨説明、スタッフ紹介(15 分)

研 修：①アイスブレイク (20 分)

②東日本大震災、熊本災害の被災地と被災者支援

ア 熊本地震被災地の状況（益城町）(30 分)

イ 東日本大震災被災地の状況（名取市）(30 分)

③被災地支援・災害ボランティアとは (40 分)

講師：②ア 熊本県立大学 4 回生 岩崎 貴夏矢

②イ 閉上地区まちづくり協議会代表理事 針生 勉

③ひょうごボランティアプラザ 所長代理 鬼本 英太郎

④質疑応答（講師を交えて双方向のやり取りで）(30 分)

① ④ コーディネータ：神戸大学 ボランティアコーディネーター 東末 真紀

チームビルディング：(甲南大学 地域連携センター 参与 久保はるか)

チーム発表、リーダー・役割決め、現地ヒアリングメンバー選定など

■ 第 2 回 第 2 回研修会

[日時：5 月 27 日（土）14 時 00 分～17 時 00 分 場所：こうべ市民福祉交流センター 301 教室]

研 修：①ボランティア論（神戸市社会福祉協議会 藤崎主事）(45 分)

②被災者の心理に寄り添う（神戸親和女子大学 大島教授）(60 分)

③まとめ及び現地ヒアリングを含む今後の活動に向けて（神戸女子大学 大西教授）(75 分)

※上記 2 つのレクチャーを聞き自チームの企画を考える。

■現地ヒアリング

〔日時：熊本県益城町：6月3日（土）～4日（日）、宮城県名取市：6月10日（土）～11日（日）〕

活動先となる地域の関係者や支援者に話を伺うことで、いま現地で何が必要とされているかを聞き出し、活動企画の基礎材料とする。

※参加代表者はオリエンテーション時に選定 ※熊本県と宮城県でそれぞれ実施する

■第3回 ヒアリング報告会&第3回研修会&チームミーティング

〔日時：6月17日（土）13時00分～17時00分 場所：こうべ市民福祉交流センター 301教室〕

①ヒアリング報告会（90分）

ヒアリングに参加した代表者が、各訪問先から伺った話を他のメンバーに伝達する

②チーム・ミーティング：各チームに分かれ、活動企画を検討する（90分）

③研 修：演習「傾聴の基礎、スキルを学ぶ」（神戸女子大学 植戸教授）(60分) 15時以降希望。

■神戸での体験プログラム

〔日時：6月下旬～7月中旬の間の土曜日に実施 場所：神戸市内各施設〕

高齢者施設や児童館などでボランティア活動のプレ体験をする。

実施の主旨：地元地域でのボランティア活動を体験する。子どもや高齢者と交流し、接し方を学ぶ。

複数の受入先を調整し、チーム単位で活動先を決める。

■第4回 チームミーティング&第4回研修会

〔日時：8月4日（金）13時00分～17時00分 場所：甲南大学岡本キャンパス5号館2階525教室〕

各チームに分かれ、神戸での体験プログラムで感じたこと、学んだことを活かしながら企画を検討する。

①復興庁からの基調講演「復興庁の取り組みと今後の学生ボランティアにかける思い」（仮題）(60分)

復興庁 ボランティア・公益的民間連携班／男女共同参画班 佐々木 葵氏

②チーム・ミーティング：各チームに分かれ、活動企画を検討する（180分）

■活動本番

宮城県

主 担 当：大学コンソーシアムひょうご神戸

日 時：8月25日（金）～8月28日（月） 3泊4日

活 動 先：名取市内各所 ⇒ 仮設住宅（植松入生、愛島東部）、復興公営住宅（美田園北）

⇒ 児童センター（増田、名取が丘） 宿 泊：東北学院大学（学生）

熊本県

主 担 当：神戸市社会福祉協議会・ひょうごボランタリープラザ

日 時：9月8日（金）～9月11日（月） 3泊4日（うち車中2泊）

活 動 先：仮設住宅（飯野小、赤井、小池島田、櫛島、テクノ） 宿 泊：元気の森かじか

■第5回 振り返り会

〔日時：9月23日（土）14時00分～17時00分 場所：ひょうごボランタリープラザ セミナー室〕

事業を通じて得た学びや気づきをチーム（もしくは参加者個人）単位で振り返る。